

施策マネジメントシート(平成25年度の振り返り、総括)

作成日 平成 26 年 7 月 11 日

基本目標	IV	産業が育ち持続するまち	主管課	名称	農政課
				課長	原澤 志利
施策	24	農林業の振興	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
			2 生産基盤の整備	農家、農地	生産性を維持・向上させる。
			3 農業経営者の育成	農家 農地	経営基盤を強化する。 有効に活用される。
			4		
			5		

成果指標	成果指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				A	農業所得者の総所得金額	千円	実績値	101,462	108,742	132,297
			目標値		100,000	104,000	108,000	112,000	116,000	120,000
B	農業生産法人数	団体	実績値	7	7	8				
			目標値		7	7	8	8	9	10
C	農地として利用すべき耕作放棄地面積	ha	実績値	231	231	175				
			目標値		231	230	230	230	230	230
D	米の栽培面積	ha	実績値	381	374	374				
			目標値		374	374	374	374	374	374
E	果樹等の栽培面積	ha	実績値	109(H22)	→	→				
			目標値		→	→	→	110	→	→
F	除間伐実施森林面積	ha	実績値	121	68	122				
			目標値		125	120	120	120	120	120

**実績値の把握方法**

A) 数値が高まれば、農業所得者の所得が増えているといえるため成果指標とした。また、課税に関するデータであるため、毎年度数値を把握することができ、他団体との比較もしやすい。  
 B) 農業者が減少しても農業法人が受け皿となり、集約化や作業受託を行うことで持続可能な農業に取り組んでいると判断され指標とした。  
 C) 耕作放棄地面積が増加しなければ農業が継続されていると判断されるため指標とした。  
 D) 他の農産物と比較し米の生産農家(自給含む)が多く、ブランド化に取り組んでいることから、栽培面積が維持できれば農業所得の増加や農業が継続されていると判断されるため指標とした。  
 E) 本町の果樹は市場・消費者の評価も高いことから、ニーズに適した栽培品種の更新を進めることにより農業所得の増加が図れると判断されるため指標とした。  
 F) 森林整備協議会・森林整備隊の活動により森林整備(除間伐)を積極的に進めており、適正な間伐により材積が増加し、間伐材の販売も促進されるため、林業振興を図るための指標とした。

**目標値設定の考え方**

A) 成り行きでは、平成21年度～23年度の平均である100,000千円程度で推移すると考える。販売農家は減少するが、農地の集約化やブランド化に取り組むことで経営体の規模拡大が図れ1件当たりの所得は増加すると考える。  
 B) 成り行きでは7団体で推移すると思われるが、農地の集約化や経営体の規模拡大を推進することで、法人化を目指す農家が増加すると考える。規模の小さな農家(自給的農家)は、現在保有している機械が壊れれば、新たに購入してまで農業を続けることは難しいと考えている。平成29年度には、10団体の法人登録を目指す。  
 C) 成り行きでは、3カ年で20ha程度の増加となっているが、法人参入を促す施策を講ずることにより平成23年度の水準を維持することを目指す。  
 D) 成り行きでは、毎年数ヘクタールずつ減少しているが、新治地区において、水田の作業受託組織が構築されたことから、他の地域においても組織化を図ることにより平成24年度の水準を維持することを目指す。  
 E) 平成24年度に果樹産地協議会を設立し、参加者からアンケートを徴取した結果、平成27年度末に1haの栽培面積増加となったため、これを目標値とした。  
 F) 平成20年度に森林整備協議会(森林整備隊)を組織し、整備面積100ha/年を目標に取り組んでいる。また、森林組合や民間事業者(素材生産組合等)が実施する間伐事業に30,000円/haの補填を行い森林整備(間伐)を推進しており、平成23年度実績の120haを維持することを目指す。

施策のための目的・目標達成	1. 町民(事業所、地域、団体)の役割	2. 行政(町、県、国)の役割
	①良質な農産物の生産に努める。 ②農地、農業用施設の適切な維持管理に努める。 ③担い手への農地集積に協力する。 ④集落営農等の組織化(法人化)に取り組む。	①生産基盤の整備や農業経営の安定化を図るための支援を行う。 ②良質な農産物の生産や高付加価値化を支援する。 ③集落営農の組織化や担い手の育成を支援する。 ④耕作放棄地解消のための支援を行う。

施策を取り巻く状況	1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?	2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?
	①国では大胆な農業改革が示され、JAや農業委員会制度まで踏み込んだ答申がなされた。農産物の輸出規模5兆円を目指すほか平成26年度より農地中間管理機構を発足させ担い手や法人への農地集積を加速、強い農業を目指すとしている。また、40年以上続いた減反政策の転換がなされ、それに伴い経営所得安定対策の制度変更(対象者を認定農業者、法人へ)や日本型直接支払制度の創設(要綱・要領により実施されていた農地・水制度を法制化)が実施される。 ②販売農家から自給的農家へ移行し自給的農家から離農へ移行という構図になっており、販売農家は減少、自給的農家は増加するが全体として農業者は減少。高齢化が進み、後継者不足が深刻となるため、この傾向は続く。 ③農産物への放射能の影響が続く。特にきのこ類は移行率が高く影響が深刻。	①安心して農業をしたいという思いはすべての農家に共通すると思われる。自給的農家は収益性への拘りは少ない、販売農家は収益を増やしたい思いがあり、支援制度の充実やブランド化への取り組みに期待が寄せられている。 ②認定農業者には、高齢化する農業者(特に自給的農家)の農作業の受託や農地の集約化などの期待がある。 ③今後も耕作放棄地・遊休農地が増加することが予想されるため行政主導による法人化を進め対策にあたるべきとの意見がある。

施策	24	農林業の振興	主管課	名称	農政課
				課長	原澤 志利

実績比較		背景・要因
施策の成果水準の分析と背景・要因の考察 ① 時系列比較 <input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①農業総所得金額は平成24年度から23,555千円ほど増加した。 ②町の農業生産法人数は1団体が解散したが農事組合法人等を加えると8団体となる→法人名「アグリサポート、上毛高原ファーム、月夜野きのご園、たくみの里利用組合、新治生産組合、須川生産組合、陽舎、鈴木まいけ園」。(県では法人名義で利用権の設定が行われていない法人は農業生産法人として認めていないとの意見があり、これに照らすと町内では2法人となる) ③(再生可能)耕作放棄地は175haで56ha減少したが、調査方法が変更され前年までは不作付け耕地も対象としていたことから25年度の評価は耕作が維持されているとしたい。米の栽培面積も同数であり水田が維持されていると考える。 ④果樹の改植支援事業が平成24年度から実施され24年度80a、25年度70aが実施された。また、果樹振興を図るうえで小規模な改植・新植に対しても支援が可能となるよう補助金交付要綱を見直し、団体の取り組み支援のほか認定農業者への支援が図れるよう改正を行った。 ⑤間伐面積は、森林組合・素材生産組合が積極的な事業の推進を図り122haの森林整備が実施された。繰り越し分を差し引いても100haとなり、森林整備隊の目標値をクリアした。間伐事業は集約化(小規模な民有林を集め作業対象面積を拡大する)搬出間伐が求められているため、説明会等の取りまとめ作業に時間を要し面積の確保が難しい状況になりつつある。
	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①利根沼田管内各市町村の認定農業者数、法人数は、沼田市270人(15法人)、昭和村281人(24法人)、片品村104人(3法人)、川場村64人(4法人)、みなかみ町75人(8法人)となっている。(平成25年度農業事務所調べ) ②民有林面積について、沼田市9,500ha、片品村26,700ha、川場村3,000ha、昭和村1,500ha、みなかみ町13,300ha(2010年農林業センサス)となっている。平成25年度間伐面積(個人、企業、県直轄事業含む)は、沼田市114ha、片品村86ha、川場村89ha、昭和村4ha、みなかみ町122ha(平成25年環境森林事務所調べ)である。また、利根沼田森林組合と利根町森林組合の合併協議が進められている。
	(ブランド化の推進) ①平成24年9月に「みなかみ町果樹産地協議会」を設立。改植支援の体制を整備し平成25年度末で10戸・150aの取り組みを行った。②本町のブランド米「水月夜」が米コンクールで特別最高金賞を受賞し日本一の称号を得た。今後は品質の維持と販路の確保が課題と考える。ブランド化は26年4月に創設されたまちづくり交流課ブランド推進室が総合的なマネジメントを行い、農政課は生産現場の支援等を進めることが重要になると思われる。 (生産基盤の整備) ①中山間地域等直接支払事業37地区(1地区増)、農地水保全対策事業14地区は、地域で協力して農道や排水路農業用施設の維持管理を行い農村環境の向上、農地の保全と活用に役立てた。②戸別所得補償制度は、平成22年度にモデル事業として稲作を対象として実施、平成23年度から畑作を含め本格導入され、平成24年度からは経営所得安定対策と名称が変更され25年度95件、6,344,450円(前年比-49件、-1,956,540円)の支払いを行った。③農業農村整備事業について、水上中央地区では26年9月の完成を目指し工事を進めており生活環境(利便性)の向上が期待される。真沢地区においては、ほ場整備の換地処分及び26年7月末の完成を目指し農道整備工事が進められている。また、体験・交流・環境学習等の活動が継続的に進められており25年度は6回の開催で延べ240名が参加。農業体質強化基盤整備事業により農道網の整備を進め2路線の整備を完了させ26年7月の完成を目指し5路線の工事を進めている。小規模土地改良事業は農業用施設(農道1路線、水路2路線)の整備により機能向上を図るとともに、26年7月の完成を目指し地域保全(災害復旧)2地区、農道2路線の工事を進めている。国土強靱化対策(防災)として池田ため池、四ヶ村用水、小川島用水の調査により得られたデータの精査を行い27年度以降の事業化を目指し計画策定を進めている。赤谷川沿岸Ⅱ期対策として老朽化が著しい導水路トンネルの長寿命化を図るため26年度新規事業採択に向け環境情報会議等開催し申請準備を行った。 (農業経営者の育成) ①人・農地プランの見直しを行い地域農業の受け皿となる中心経営体を61名・団体とした。(内訳:認定農業者51名、集落営農等10団体)②特用林産物活力アップ事業は、しいたけ原木8,000本(補助金額560,000円)殺菌釜ほか(同1,799,000円)の支援を実施。	

基本事業名	今後の課題	平成27年度の取り組み方針(案)
		①ぐんま総合情報センター(ぐんまちゃん家)を活用した販売促進イベントの開催を継続 ②生産者組合を中心に実施される栽培講習・先進地視察等の支援 ③評価の高い水月夜(米)や果樹類の栽培を拡大する農家への支援 ④農業生産工程管理(GAP・JAS有機など)の取り組み支援
1 ブランド化の推進	生産者により品質が異なるためブランドとして提供するためには、品質の向上(栽培技術の向上)・均一化を図る必要がある。 一定の生産量を確保するため新たな栽培農家・後継者の育成を図る必要がある。 安定的な販路を確保する必要がある。	①赤谷川沿岸Ⅱ期地区の工事着手 ②四ヶ村用水、小川島用水の事業採択申請 ③三峰第1・第2ため池、池田ため池の事業採択申請 ④基盤整備促進事業による生産基盤整備工事の実施 ⑤ぐんま緑の県民税による事業実施可能地区に対する説明会の開催
2 生産基盤の整備	安心・安全なまちづくり(国土強靱化)を目指し農業用水利施設の長寿命化対策や老朽ため池の整備等を進める必要がある。町内には37カ所のため池や多くの農業用水路を抱えていることから緊急性の高い施設から機能保全計画の策定を進めたい。 農道や排水路整備により農業の効率化と汎用性の向上を図る必要がある。 耕作放棄地を解消するための基盤整備(公共・個人)により栽培条件の向上を図る必要がある。また、農地の集約化と耕作放棄地対策を推進するための人員体制構築が急務となっている。 ぐんま緑の県民税の活用にあたり市町村提案事業が創設され財源が課題とされた事業にも取り組むことが可能となったことから、多様な事業を検討する必要がある。	①人・農地プラン(ステップⅡ)の策定を進め各種支援事業の導入を行うことにより借り手・貸し手双方の利害が一致するよう農地中間管理機構を交え調整を図る。 ②経営体育成支援事業(はばたけ事業)等による認定農業者(担い手)への継続的な支援 ③町農林業振興事業対策補助金による担い手(認定農業者)への支援
3 農業経営者の育成	効率化・省力化を図るための農地集積が進まない現状がある。原因の一つとして米作農家は兼業農家が多く、現有の農業機械が使用不能になる、或いは農作業が難しくなるまでは、積極的な水田の貸借が難しい。 機械・施設等の導入に伴う初期投資の負担が大きく規模拡大に取り組みにくい。この初期負担の軽減が課題である。 農地中間管理機構(県農業公社)による管理事業を進めることとされているが、中山間地域では事業化できる土地が見つからない(貸し手はいても受け手がいない)ことが懸念される。	

24 農林業の振興

24-01-000001				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		2,328,578円			
月夜野は一べすと管理運営事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	月夜野は一べすと農産物直売所。			意図	常時直売所の営業可能な状態を保つ。			手段	指定管理協定書作成並びに協定締結、及び修繕、施設改善工事等。			
		施設の維持管理	平成24年度	平成25年度		単位	施設の維持管理	平成24年度		平成25年度	単位	施設の維持管理	平成24年度
			1	1	ヶ所		2,151	2,328	千円		2,151	2,328	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="radio"/>		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="radio"/>		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括 施設の適切な維持管理を継続し、施設の有効が妥当である。		今後の改革改善案 事業の継続実施。		課題とその解決策 事業の継続実施。								

24-01-000002				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		2,581,000円			
太助の郷管理運営事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	太助の郷。			意図	営業実績の向上			手段	指定管理協定書に基づく指定管理関係事務、施設敷地賃貸借関係事務、修繕工事関係事務。			
		指定管理施設の維持管理	平成24年度	平成25年度		単位	販売額	平成24年度		平成25年度	単位	指定管理施設の維持管理	平成24年度
			1,892	2,392	千円		18,970	17,825	千円		1,892	2,392	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="radio"/>		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="radio"/>		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括 ○震災の影響も大分少なくなってきたことと、看板の修繕により視認性が高まったこと等により前年度と比べて売上は上昇した。○指定管理料の値上げにより、人件費が大分圧迫されていた状況がいくらか改善に向かうと思われる。		今後の改革改善案 生産者の会の総会で、必要に応じて運営委員会を開催し、経営の向上を目指したいという意見があったので、情報提供等で協力していく。		課題とその解決策 前年も運営委員会を開催したいとの意見はあったが、結局やらずじまいだった等、他の直売所とくらべると今ひとつモチベーションが低く感じる。								

24-01-000003				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		6,534,872円			
桃李館管理運営事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	ドールランドみなかみ(桃李館)			意図	適正な管理のもと営業及び利用が継続される。			手段	指定管理協定書に基づく指定管理関係事務、施設敷地賃貸借関係事務。事業推進委託料事務			
		延べ床面積	平成24年度	平成25年度		単位	利用者数	平成24年度		平成25年度	単位	指定管理施設数	平成24年度
			856	856	㎡		35,384	39,713	人		1	1	施設
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="radio"/>		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括 贈答品としてみなかみ町の誇る「米」「リンゴ」の販売を開始したが、大変好評であった。今後は、試験栽培中のブルーベリーを含め品質の向上と生産量の拡大を目指し、「ドールランドみなかみ」においても設置目的である果樹の振興を推進する。		今後の改革改善案 ブランド化に向け質の高い農産物の生産に取り組みむための栽培技術の向上と生産拡大を図るための取り組み支援。		課題とその解決策 ・販路拡大に向けた取り組みについてノウハウが不足している。・栽培技術や生産量の対する取り組みは一朝一夕に結果が伴うものではないため、長期的な視野を持つことが必要。・消費者ニーズの多様化に対応できる体制づくりが必要。								

24 農林業の振興

24-01-000004 <b>豊楽館管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 2,828,839円										
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費				項 1農業費				目 3農業振興費						
事業概要	対象	豊楽館			意図	適正な管理のもと営業及び利用が継続される。						手段	指定管理協定書に基づく指定管理関係事務、施設敷地賃貸借関係事務。事業推進委託料事務					
		豊楽館事業収入	平成24年度	平成25年度		単位	入り込み数	平成24年度	平成25年度	単位	措定管理施設数		平成24年度	平成25年度	単位			
			208,990	213,278	千円		304,700	342,900	人	1	1	施設						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト 削減 維持 増加 向上 維持 低下					
	全体総括	平成24年度より(一財)みなかみ農村公園公社として新たにスタートし、観光と農業を結びつけた活性化を図るには農村公園公社への指定管理が適当である。				今後の改革改善案	特になし				課題とその解決策	特になし						

24-01-000005 <b>遊神館管理運営事業</b>				担当組織 まちづくり交流課 商工振興グループ				事業費 53,277,757円										
予算科目 会計 一般会計				款 2総務費				項 1総務管理費				目 17温泉施設費						
事業概要	対象	施設利用者			意図	施設内での消費活動						手段	・快適な温泉施設の提供 ・農林産物の販売					
		入館者数	平成24年度	平成25年度		単位	施設利用料	平成24年度	平成25年度	単位	営業日数		平成24年度	平成25年度	単位			
			78,196	77,157	人		24,932	24,107	千円	341	340	日						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト 削減 維持 増加 向上 維持 低下					
	全体総括	・設置から17年経過し、配管設備にトラブルが多く修理代が増加している。時期をみてリフレッシュ工事を検討する必要がある。平成25年度において貯湯タンク漏水による改修、ヒートポンプ装置の圧縮機オーバーホール、雪害による屋根修繕などの支出が重なる。				今後の改革改善案					課題とその解決策							

24-01-000006 <b>遊山館管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費 211,705円										
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費				項 1農業費				目 5農地費						
事業概要	対象	藤原地区の情報発信基地である遊山館			意図	施設を継続的に使用するための維持						手段	通常の電気料・水道料・電話回線使用料の支払業務					
		遊山館	平成24年度	平成25年度		単位	修繕の必要な箇所	平成24年度	平成25年度	単位	通常の光熱費		平成24年度	平成25年度	単位			
			1	1	戸		0	0	箇所	147	182	千円						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト 削減 維持 増加 向上 維持 低下					
	全体総括	藤原地区はみなかみ町内でも最も厳しい寒冷地帯なので、凍結防止水道施設の管理には十分注意が必要である。年度毎の光熱費が増減しているのは水道施設の凍結防止装置が自動的に作動するため、冬季の気温に電気使用料が左右されているためである。				今後の改革改善案	現在の支的には十分な効果は出ていると思われる。現在「遊山館」の管轄は農政関係の補助金「田園空間整備事業」で整備されたため、農政課となっているが、施設整備の目的が藤原地区に点在する観光施設の振興となっているため、施設の有効利用には限界がある。今後、施設をより有効活用するためには、管轄する課を再検討する必要があると思われる。				課題とその解決策	遊山館は国庫補助事業で整備した施設のため、営利目的の使用は不可能なので、現在の管理状態になっているが、施設の有効利用は地元運営委員会のボランティアに依存しているため限界がある。より施設を有効活用するためには管理委託費を考慮し、常に施設管理可能な管理者を準備する必要があると思われる。						

24 農林業の振興

24-01-000007 <b>恋越公園管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費		2,119,197円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	・地域住民及び都市住民			意図	・地域農業の活性化に繋がる			手段	・管理人を定め、5月～10月の土日、祝祭日、夏休みの期間において、釣り体験を実施。・地元区と管理協定を結び、施設周辺の維持管理(除草等)を委託。・管理日報に基づき、管理人賃金の支払い。		
		施設利用者数	平成24年度 1,752	平成25年度 2,203		単位 人	施設を訪れた人数	平成24年度 1,752		平成25年度 2,203	単位 人	釣り体験実施日
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		・地域の観光農業と連携することにより、利用者、体験者数を増やすことが見込まれる。・体験料については、条例で定められているが、大変リーズナブルな設定となっているので、検討の余地はあると思われる。・釣り体験料が500円/1人(魚5匹まで)となっているが、魚の仕入れ価格と比べると大変安価に設定されている。			今後の改革改善案 ・近隣観光施設等と連携をして、利用者数の増を図る。・補助事業所管庁との協議により体験料の増額を行う。町条例の改正も必要となる。		課題とその解決策 ・農政関係の補助事業にて整備した施設であるため、利用形態に制限がある。				

24-01-000008 <b>百姓茶屋管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		0円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費				
事業概要	対象				意図				手段			
		施設利用者数	平成24年度	平成25年度		単位	施設を訪れた人数	平成24年度		平成25年度	単位	施設の維持管理
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		利用計画変更協議が平成26年4月17日付けで整ったため、平成26年度より「農林業の振興」から「獣害対策の推進」に変更する。現在、カラスの捕獲檻3基を保管している。			今後の改革改善案 獣害対策の地域拠点		課題とその解決策				

24-01-000009 <b>福寿茶屋管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円		
予算科目 会計				款		項		目				
事業概要	対象	福寿茶屋			意図	常時直売所等の営業可能な状態を保つ			手段	指定管理協定書作成並びに協定締結		
		施設の維持管理	平成24年度 1	平成25年度 1		単位 ヶ所	利用者数	平成24年度 44,100		平成25年度 23,800	単位 人	施設の維持管理
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		継続して、指定管理者制度を導入し、多くの来場者を迎え、農林業の振興を図る。			今後の改革改善案 事業の継続実施		課題とその解決策 事業の継続実施				

## 24 農林業の振興

24-01-000010				担当組織 農政課 農政グループ				事業費				円					
香りの家管理運営事業				予算科目 会計		款		項		目							
事業概要	対象	香りの家			意図	常時直売所等の営業可能な状態を保つ						手段	指定管理協定書作成並びに協定締結				
		施設の維持管理	平成24年度	平成25年度		単位	利用者数	平成24年度	平成25年度	単位	施設の維持管理		平成24年度	平成25年度	単位		
			1	1	ヶ所		38,700	12,110	人		1	1	ヶ所				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		成果		コスト				
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	向上 維持 低下	削減 維持 増加	<input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> ×									
	全体総括	継続して、指定管理者制度を導入し、多くの来場者を迎え、農林業の振興を図る。				今後の改革改善案	事業の継続実施				課題とその解決策	事業の継続実施					

24-01-000011				担当組織 農政課 農政グループ				事業費				141,360円					
ヨーグルト工房管理運営事業				予算科目 会計		一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費					
事業概要	対象	ヨーグルト工場			意図	工場の継続利用						手段	使用料支払い業務指定管理協定書作成並びに協定締結				
		工場数	平成24年度	平成25年度		単位	継続利用が可能な工場数	平成24年度	平成25年度	単位	使用料支払い件数		平成24年度	平成25年度	単位		
			1	1	棟		1	1	棟		1	1	件				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		成果		コスト				
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	向上 維持 低下	削減 維持 増加	<input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> ×									
	全体総括	畜産(酪農)振興策として施策体系に結びついている。また、牛乳消費拡大による、乳価維持畜産経営の安定化に寄与するため、事業の継続実施が妥当である。				今後の改革改善案	平成25年度より新たな製品として「塩ヨーグルト」の製造販売を開始した。				課題とその解決策	販路の確保、「塩ヨーグルト」を利用したメニューの開発					

24-01-000012				担当組織 農政課 農政グループ				事業費				円					
水紀行館管理運営事業				予算科目 会計		一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費					
事業概要	対象	水紀行館(農産物直売所、水産学習館等)			意図	常時直売所等の営業可能な状態を保つ						手段	指定管理協定書作成並びに協定締結				
		施設の維持管理	平成24年度	平成25年度		単位	施設の維持管理	平成24年度	平成25年度	単位	施設の維持管理		平成24年度	平成25年度	単位		
			1,416		千円		1	1	ヶ所		1,416	0	千円				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		成果		コスト				
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	向上 維持 低下	削減 維持 増加	<input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> ×									
	全体総括	継続して、指定管理者制度を導入し、多くの来場者を迎え、農林業の振興を図る。				今後の改革改善案	事業の継続実施				課題とその解決策	事業の継続実施					

24 農林業の振興

24-01-000013 <b>清流公園管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		594,104円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	清流公園。		意図	適切に管理されている公園。			手段	清流公園内の維持管理並びに電気、水道料の支出事務。		
		平成24年度	平成25年度		単位	平成24年度	平成25年度		単位	清流公園の維持管理	平成24年度
		1	1	箇所	1	1	箇所		530	550	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加			
	全体総括	隣接する水紀行館指定管理者の施設管理に含めた対応となっており、電気、水道料の支出業務のみとなっている。			今後の改革改善案	清流公園に隣接する水紀行館指定管理者の施設管理に含めた対応の検討。			課題とその解決策		

24-01-000014 <b>真沢ファーム交流施設管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		123,610円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	真沢ファーム交流施設。		意図	真沢ファーム交流施設敷地の利用。			手段	税務申告に伴う支払い証明作成並びに送付、賃借料請求書並びに振込口座確認書送付及び支出事務、		
		平成24年度	平成25年度		単位	平成24年度	平成25年度		単位	施設用地賃貸借支出。	平成24年度
		124	124	千円	敷地利用	124	124	千円	124	124	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加			
	全体総括	真沢の森は指定管理により運営がなされており、棚田形態を有する市民農園は、景観上からも評価が高い。また、周辺では国の交付金事業により農業農村整備事業が進められており、完成時には相乗効果により、一層の活用が図れるものと考えている。			今後の改革改善案	特になし。			課題とその解決策		特になし。

24-01-000015 <b>見晴荘管理運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		1,158,070円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費			
事業概要	対象	見晴荘。		意図	冬期間を除く見晴荘の常時利用状況を保つ。			手段	指定管理協定関係事務、国有林内施設敷地用地使用に伴う施設営業実績報告関係事務、及び国有林内施設用地借り上げ料の処理。		
		平成24年度	平成25年度		単位	平成24年度	平成25年度		単位	施設敷地	平成24年度
		2,681	385	千円	積雪時を除く施設の常時利用。	1	1	ヶ所	814	773	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加			
	全体総括	指定管理施設である見晴荘は、年々宿泊者が減少している状況である。今後施設のPRも含め経営方法の検討が必要である。また、施設の老朽化が進み、突発的な施設修繕も発生している現状である。			今後の改革改善案	施設の廃止に向けて協議中			課題とその解決策		関係機関との協議

24 農林業の振興

24-01-000016				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		862,071 円		
大穴農村公園管理事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費		
事業概要	対象	大穴農村公園		意図	冬期間を除き、常に使用可能な状態を保つ。			手段	浄化槽保守管理委託契約締結並びに委託料支出、及び電気、水道料の支出業務。遊具等維持管理、簡易な整備、清掃等は無償で区に委託を行っている。			
		平成24年度	平成25年度		単位	使用可能な期間	平成24年度		平成25年度	単位	浄化槽、高熱水費の管理	平成24年度
		1	1	ヶ所		9	9	月		582	577	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	今後の改革改善案				現状維持の施設の存続。				課題とその解決策		

24-01-000017				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		65,515 円		
高日向農村公園管理事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費		
事業概要	対象	高日向農村公園		意図	積雪時を除き常時使用可能な状態を保つ。			手段	電気料、水道料支出業務。借地のため地代支払。			
		平成24年度	平成25年度		単位	使用可能な期間	平成24年度		平成25年度	単位	光熱費支出事務	平成24年度
		1	1	ヶ所		9	9	月		23	32	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	今後の改革改善案				施設の廃止に向けて健康が必要				課題とその解決策		

24-01-000018				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		182,881 円		
平出農村公園管理事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費		
事業概要	対象	農村公園		意図	平出農村公園の維持管理			手段	電気水道料関係処理。			
		平成24年度	平成25年度		単位	農村公園の維持管理	平成24年度		平成25年度	単位	光熱水費	平成24年度
		1	1	箇所		100	100	%		97	104	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	今後の改革改善案				集落排水処理施設との一体管理。				課題とその解決策		

24 農林業の振興

24-01-000019				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		19,926円					
阿能川農村公園管理事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費				
事業概要	対象	公園		意図	農村公園の維持管理			手段	借地料(地代)及び修繕					
		阿能川農村公園	平成24年度		平成25年度	単位	1		1	箇所	借地料	平成24年度	平成25年度	単位
						100	100	%	21		21	千円		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		地代の支払いのみを行っている状況であり支出項目の問題以外は特に見あたらず最低限の経費で行っている。		今後の改革改善案		廃止に向けての検討が必要		課題とその解決策		地権者との協議が必要			

24-01-000020				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		69,000円					
新アグリピアとねの創造プロジェクト実行委員会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 2農業総務費				
事業概要	対象	参加企業・果樹農家		意図	協力施設等への集客数増加			手段	①運営委員会会議 ②直売所へ備品の配布と集金 ③抽選会 ④賞品の手配 ⑤賞品の発送					
		町内協賛企業等	平成24年度		平成25年度	単位	12		12	軒	参加企業の調整	平成24年度	平成25年度	単位
						1,418	2,465	人	12		12	軒		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		広域での集客数増加を目指しているため、町内の施設などにどのくらい効果があるのかは不明な部分がある。ただ管内市町村等と連携して行うことにこの事業の意味があると思うので、事業が継続している限り、参加・協力していくべき。		今後の改革改善案		効率良い事務を行うことによる経費(人件費)の削減を目指す。		課題とその解決策		特になし			

24-01-000021				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		750,000円					
ぐんま山の日記念森林のフェスティバル運営支援事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 1林業総務費				
事業概要	対象	音楽祭		意図	問題なく実行される。			手段	実行委員会に参加・当日の作業					
		開催回数	平成24年度		平成25年度	単位	1		1	回	参加数	平成24年度	平成25年度	単位
						0	0	件	5		5	回		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括		〇植樹祭ならともかく、音楽祭は林業振興に役立つとは思えないので、観光課ないし観光協会でやるべきではないか?〇藤原湖マラソンと重なるため昨年までは2人程度でまかなえたが、当日の森林整備が必須となり本年度は4名参加せざるを得なかった。人員・車両不足が否めない。		今後の改革改善案		負担金の減額事務分掌の変更		課題とその解決策		負担金の減額を実行委員会へ強く要望する			

24 農林業の振興

24-01-000022				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		180,000円			
緑の少年団活動支援事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費			
事業概要	対象	各緑の少年団			意図	自然や森林に理解を深める活動をしてもらう			手段	各緑の少年団に補助金を支払った			
		緑の少年団数	平成24年度	平成25年度		単位	活動回数	平成24年度		平成25年度	単位	補助金額	平成24年度
			6	6	団体		20	20	回		180	180	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	<input type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	成果 向上 維持 低下	<input type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> ×				
	全体総括	県が継続している限り現状維持で問題ないと思われる。			今後の改革改善案	現状維持。			課題とその解決策				

24-01-000023				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		20,000円			
小学生農業体験学習事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	古馬牧小学校児童			意図	作業体験による農業(農作物)への理解を深める			手段	小学生の作業体験指導			
		参加者数	平成24年度	平成25年度		単位	作業回数	平成24年度		平成25年度	単位	栽培作物数	平成24年度
			48	55	人		3	3	回数		1	1	品目
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		× 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	<input type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	成果 向上 維持 低下	<input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> ×					
	全体総括	なし			今後の改革改善案	なし			課題とその解決策	なし			

24-01-000024				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		61,541円			
月夜野まごころ便事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象	ふるさとを離れて生活をしている方や都会で生まれて田舎をもたない方など			意図	ふるさとを離れて生活している方や、都会で生まれふるさとをもたない方に対し「ふるさとの味」を宅配し、みなかみ町を身近に感じてもらう。			手段	会員募集、会費徴収、地元農産物発送(8月、10月、12月、2月)			
		会員数	平成24年度	平成25年度		単位	会員数	平成24年度		平成25年度	単位	会員数	平成24年度
			79	70	人		79	70	人		79	70	人
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更	<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	<input type="checkbox"/> 削減 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 増加	成果 向上 維持 低下	<input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/> ×					
	全体総括	年間を通して一定の成果を上げている。予算措置により、事業の一部見直しができる可能性もある。			今後の改革改善案	特になし			課題とその解決策	特になし			

24 農林業の振興

24-01-000025				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		400,000円							
農業祭開催支援事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費							
事業概要	対象	農業祭り運営事務局 (JA支所運営委員会)			意図	農業祭りに多くの町民が訪れる (町民に喜ばれる祭りの開催)			手段	補助金支払い							
		祭りの開催回数	平成24年度	平成25年度		単位	祭りの参加者数 (来場者数)	平成24年度		平成25年度	単位	町支援額 (補助金額)	平成24年度	平成25年度	単位		
			3	3	回					400	400	千円					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	祭りとしてとらえると効果が見えにくい? 農業振興を目的の一つとしているため、祭りの位置づけがポイント。農業をPRするブース等の設置を考える必要があると思われる。			今後の改革改善案				課題とその解決策	JAの改革案で水上支所が統廃合されることが決定されているため、JA水上支所が行っていた祭りをどうしていくのか? 町の支援はどうするのか? 現状では水上は水紀行館で開催しており観光イベントの趣が強いように感じている。							

24-01-000026				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		23,805,867円							
地域の農林水産物利用促進事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費							
事業概要	対象	①需用費 ②学校給食地元米利用促進事業補助金 ③地産地消推進事業補助金④貯蔵倉庫新築工事補助金			意図	①需用費 ②学校給食地元米利用促進事業補助金 ③地産地消推進事業補助金④貯蔵倉庫新築工事補助金			手段	①需用費 ②学校給食地元米利用促進事業補助金 ③地産地消推進事業補助金④貯蔵倉庫新築工事補助金							
		①加工研究グループ・生活研究グループ	平成24年度	平成25年度		単位	①地場農産物	平成24年度		平成25年度	単位	①商品開発	平成24年度	平成25年度	単位		
										0	0	件					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括				今後の改革改善案	活動団体を増やして行きたい。			課題とその解決策	なし							

24-01-000027				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円							
ぐんまのこんにゃく国際競争力強化対策事業				予算科目 会計		款		項		目							
事業概要	対象	こんにゃく栽培農家かつ認定農業者の資格を有する者			意図	新技術の機械導入により、労働時間の軽減及び栽培面積の拡大が図られる。			手段	事業該当者に内容説明							
		こんにゃく栽培農家 (認定農業者)	平成24年度	平成25年度		単位	労働時間	平成24年度		平成25年度	単位	こんにゃく栽培農家 (認定農業者)	平成24年度	平成25年度	単位		
			1	1	人		120	130	h		1	1	人				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括				今後の改革改善案				課題とその解決策								

24 農林業の振興

24-01-000028 <b>農産物直売所連絡協議会設立事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円		
予算科目 会計				款				項		目		
事業概要	対象	意図			手段							
		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	今後の改革改善案			課題とその解決策							

24-01-000029 <b>グリーン・ツーリズム推進事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費				項 1農業費		目 3農業振興費		
事業概要	対象	意図			手段							
		農家	農家民宿への転換			みなかみ町教育旅行協議会が、運営を行っております。						
	農業体験受入農家数	平成24年度	平成25年度	単位	農業体験参加学校数	平成24年度	平成25年度	単位				
	64			戸	24			戸	35		校	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	今後の改革改善案			課題とその解決策			平成23年度で体制整備がおおむね整ったことから、平成24年度の運営状況を検証した結果、問題がなければ平成25年度には事業廃止としたい。				

24-01-000030 <b>そばうどんの里づくり事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円		
予算科目 会計				款				項		目		
事業概要	対象	意図			手段							
		基本構想の策定	基本構想報告会の開催			基本構想策定に必要な資料を集め群馬県農業公社と打合せを行い実りのある構想内容とする。						
	報告書	平成24年度	平成25年度	単位	報告会	平成24年度	平成25年度	単位	打合せ回数	平成24年度	平成25年度	単位
				冊				回				回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	今後の改革改善案			課題とその解決策			本事業は基本構想の策定であり、単年度で完結となるが、取り組む内容は大きな課題であるため、具体化するためには多大な投資(財政・人的支援)が必要となる。				

24 農林業の振興

24-02-000001 <b>農道・農業用水路維持管理事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		13,759,365円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	ア農業用施設イ農事組合			意図	ア農業用施設の機能回復を図る。イ農業用施設維持管理修繕をしてもらう。			手段	ア農業用施設修繕10箇所イ重機借上0箇所ウ原材料支給地区16地区		
		農業用施設	平成24年度 10	平成25年度 10		単位 箇所	農業用施設維持管理修繕箇所	平成24年度 10		平成25年度 10	単位 箇所	農業用施設維持管理修繕箇所
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 修繕及び原材料支給とも事業費の増額が必要であるが単独農道等整備事業を統合する事により、ある程度の改善は期待できる。公共事業に依存することなく、自立した地域育成のため事業費の増額を願いたい。		課題とその解決策 県単独小規模土地改良事業は補助事業ではあるが、測量・設計委託及び工事発注を行うので1地区を整備するために多額の町単独費が必要である。年度の予算確保には限界があるため各地区からの要望に対応する事は困難となっている。その補填として、町単独ではあるが低予算で同等の効果が得られる資材支給を今後は推進していく必要があると思われる。そのためには、現在、原材料支給を要望せず公共工事に依存している地区には、小規模な修繕や改良の対応は原材料支給による地元施工を依頼する必要がある。						
	全体総括	地区により支給材料の要望ボリュームが多い地区もあることから、金額ベースでは、およそ60%の支給率となったが、申請者にとっても概ね満足いただける支給となっていると思われる。							コスト		削減 維持 増加	

24-02-000002 <b>単独農道等整備費補助事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		円			
予算科目 会計				款		項		目				
事業概要	対象	各地区が行う補助金対象活動(農道整備等)			意図	補助事業対象工事の対象とならない小規模整備を行う事により各地区の農業環境の整備を補助する。			手段	地元住民が行った作業に対する補助金交付		
		補助金対象活動の箇所	平成24年度 0	平成25年度		単位 箇所	整備が完了した箇所	平成24年度 0		平成25年度	単位 箇所	補助金対象活動を行った地区数
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 本事業に要望している地区の対応も原材料支給を増額する事で対応可能となるので、業務時間削減も考慮すると統合は有効な手段と思われる。但し、単純な本事業廃止を行った場合、本事業に要望を行っている地区の対応を原材料支給事業のみで対応しなければならないので要望達成率は30%程度に低下する恐れがある。		課題とその解決策 平成24年度より当初予算で両事業を統合する事で対応可能。毎年本事業に要望している地区については事前連絡を行い、統合された事業に対する申請書を作成してもらって対応が可能。						
	全体総括	本事業は廃止とし、農道・農業用水路維持管理事業で対応。							コスト		削減 維持 増加	

24-02-000003 <b>小規模土地改良事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	ア、農業従事者イ、対象農地			意図	ア、生産性の向上イ、農業意欲の維持ウ、災害の抑止			手段	補助金申請、現地調査、事業費の算定、予算策定、県申請事務、地元調整、委託業務発注、工事発注、実績報告、完了実績報告、補助金受領		
		受益戸数	平成24年度 141	平成25年度 171		単位 戸	費用対効果	平成24年度 10		平成25年度 15	単位	実施数量
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 農業従事者の農業生産意識が低下しているため、工事完了後の作付け率等の状況を把握し、農業従事者の意識を改善するような取り組みが必要となる。		課題とその解決策 農業後継者の育成や観光農業、体験農園等の普及を図るべく地域優良農業者や関係機関との調整が必要。						
	全体総括	単年度という限られた期間内で、事業開始から完了までを行う必要があるため、無駄を省き、最大限の成果を挙げるには、地元調整等事前の準備を適切に進めておく必要がある。特に用地買収が生ずる場合、ケースによっては繰越手続を経る必要がある。							コスト		削減 維持 増加	

24 農林業の振興

24-02-000004 <b>農業体質強化基盤整備促進事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費		112,162,831円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	受益農家		意図	農道や水路の整備により、より安全な耕作および、収穫の安定化を図る。集落道路の整備により、集落内の往來の安全を確保する。			手段	補助金申請、測量設計及び積算監理の業務委託、調査設計業務打合せ、工事発注、工事監理、完了検査、実績報告			
		受益農地	平成24年度 平成25年度 単位		耕作放棄地増加の抑制	平成24年度 平成25年度 単位	道路の整備延長		平成24年度 平成25年度 単位			
			36.6 37 ha		0 0 件		606 2,542 m					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	本事業は、発足してまだ間もなく、補助金交付元も手探りの段階であるため、途中、制度が変わる可能性がある。今後注意して事業に望む必要がある。				今後の改革改善案		課題とその解決策		地域が望んでいる事業を早期完了させるとともに、農業者や住民との連携を図りながら、農業後継者の育成や観光農業、体験農園等の普及を目指す必要がある。		

24-02-000005 <b>基幹水利施設ストックマネジメント事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費		円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	赤谷川沿岸土地改良区基幹水利施設		意図	年数経過による機能低下施設の原状回復			手段	猿ヶ京水管橋塗装塗り替え・伸縮可とう管の交換			
		修繕対象施設	平成24年度 平成25年度 単位		修繕完了施設	平成24年度 平成25年度 単位	修繕箇所数		平成24年度 平成25年度 単位			
			2 箇所		1 箇所		2 箇所					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	農業用水を維持するという主旨の事業自体は適切であり、町と改良区、県が緊密な連携を取ることに、より効率的な事業が行えると考えられる。県のコンサルの調査に基づく計画であったが、緊急を要する補修が必要となったため、平成24年度の事業で二期工事を終了することとなった。平成26年度より二期対策としての取り組みが始まる。				今後の改革改善案		課題とその解決策		平成25年度まで3か年間で事業を行う予定だったが、幹線水路のトンネルの亀裂が危険な状態であるため、24年度で事業をいったん終了し、二期工事の計画を立てることとなった。		

24-02-000006 <b>農業水利施設保全合理化事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費		23,163,000円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	町内の老朽化した用水路		意図	農業用水路の保全計画書の作成を行う			手段	四ヶ村用水・小川島用水の機能点検・保全計画策定			
		用水総延長	平成24年度 平成25年度 単位		保全計画報告書	平成24年度 平成25年度 単位	用水調査延長(四ヶ村)		平成24年度 平成25年度 単位			
			12 km		1 式		10.5 km					
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下	
	全体総括	本事業により機能診断・保全計画が策定され、緊急度の高い部分から国・県の補助金を受け事業化を進めることが可能となる。				今後の改革改善案		課題とその解決策				

24 農林業の振興

24-02-000007 <b>農地・水・環境保全向上対策事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		2,990,963円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費					
事業概要	対象	事業参加団体			意図	事業参加団体の生活する地域を自発的に整備する事により農業の振興を図る。			手段	事業参加13団体より提出される実績報告書の内容確認及び訂正・指導各団体への交付金の町負担分支払事務			
		事業参加団体	平成24年度	平成25年度		単位	事業に対する参加団体からの苦情数	平成24年度		平成25年度	単位	確認・訂正を行う実績報告書の部数	平成24年度
			16	14	団体		5	5	件		15	13	部
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下			コスト 削減 維持 増加 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	全体総括	耕作放棄地実態調査に多くの時間を費やした。			今後の改革改善案	異例の耕作放棄地調査が義務づけられたが、早期に取組み、十分な対応ができた。			課題とその解決策	H25年度から耕作放棄地調査が開始され、26年度以降は市町村による現地調査等業務量がさらに増えていくことになる。町としてのメリットもあるが、代償が激増しており、今後継続すべきことなのか検討を要する。			

24-02-000008 <b>土地改良施設維持管理適正化事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		333,100円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費					
事業概要	対象	大清水ポンプ施設・古馬牧用水			意図	農業用水を安定供給して水田農業の効率化を図る			手段	整備実施地区の拠出金支払事務大清水ポンプ管理業務・古馬牧用水の管理業務			
		整備・更新施設数	平成24年度	平成25年度		単位	施設に起因する断水日数	平成24年度		平成25年度	単位	施設整備工事	平成24年度
			2	2	箇所		0	0			1		箇所
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下			コスト 削減 維持 増加 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	全体総括	機能の保全・向上を図るための制度であり、土地改良法に基づく事業認可が不要であることから施設全体の改修を行う必要がなければ町・受益者双方にとって有益な事業であるとする。			今後の改革改善案	農業水利の長寿命化を図るとともに、安全・安心な管理が行える施設整備が求められていることから、水利組合等と連携し早めの計画策定を進める(5年間の拠出が必要であり、要望地区が多いため)			課題とその解決策				

24-02-000009 <b>中山間地域総合整備事業</b>				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		44,804,366円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費					
事業概要	対象	ア.受益者(地域農業者又は利用者)			意図	ア.利用しやすい環境を整える			手段	現地調査、事業費の算定、予算策定、県申請事務、地元調整、用地調整事務、委託業務発注、工事発注			
		受益戸数	平成24年度	平成25年度		単位	工事進捗率(整備延長率+整備面積率) / 2×100	平成24年度		平成25年度	単位	整備延長	平成24年度
			913	914	戸		94	100	%		12	257	m
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 低下			コスト 削減 維持 増加 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
	全体総括	事業化に伴う利害関係者への周知不足から、地域の理解が乏しい感否めないとあるが、跨線橋の整備により利用者の安全・安心が確保された。			今後の改革改善案	事業に対する地域の理解が乏しく、農業生産意識が低下しているため、それらを改善するような取り組みが必要となる。			課題とその解決策	地域が望んでいる事業を早期完了させるとともに、地域農業者及び地域住民との連携を図りながら、水上地域の地域特性である観光と農業を結びつけた観光農業、体験農園等の普及が重要と考えるが、農業後継者を含め人材不足が課題である。			

24 農林業の振興

24-02-000010 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		91,074,750円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	農道及び区画整理受益地		意図	事業実施により農地の耕作がしやすくなる			手段	事業に係る補助金申請・地元打ち合わせ・役員会議・業務委託契約・請負工事の発注・工事現場の打ち合わせ・検査・補助金受領事務			
		農道受益面積	平成24年度 15.1 平成25年度 15 単位 ha			区画整理工事により耕作が開始された面積	平成24年度 0.4 平成25年度 0.3 単位 ha			農道工事延長	平成24年度 400 平成25年度 600 単位 m	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	
	全体総括	工事完成に伴い不作付地が解消され通作条件の向上も図れたことから地域の農業振興に寄与したと考えている。			今後の改革改善案	活性化計画に基づく交流事業を継続的に行う。(田植え・稲刈り等で都市との交流を図る、桃野小学校5年生を対象とした学習会の実施)			課題とその解決策	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		

24-02-000011 ため池整備事業				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	老朽化したため池		意図	経年劣化した農業用ため池を調査することで、今後改修に向けた対策方法が確立される。			手段	県との打合せ、地元調整等			
		施設数	平成24年度 2 平成25年度 単位 箇所			改修に向けた検討	平成24年度 2 平成25年度 単位 箇所			打合せ	平成24年度 5 平成25年度 単位 回	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	
	全体総括	施設の安全性を確保し、産業の育成を後押しすることから、全体の目的の妥当性や有効性、公平性からは適切であると考えられる。受益者の位置付けを拡大し、更のため池の利用範囲を広げられれば、効率性が向上する。25年度については、県営事業(国庫100%)にて実施しているため、町負担が生じないため休止となるが、26年度から再開する方向。			今後の改革改善案	県の事業計画を精査し、工法や修繕箇所を検討する。また、昔からの受益区域は簡単に変更出来ないため、今後も永く良好な状態を保つため、今までよりもこまめに排水などの管理を行う。			課題とその解決策	町で事業主体とならないため、改善が直結出来ない。→事業主体である県に、なるべく効率の良い工法を検討して貰い、実施する。		

24-02-000012 利根沼田区域農用地総合整備(望郷ライン)事業費償還事業				担当組織 農政課 農村整備グループ			事業費		110,588,973円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	・償還金		意図	・遅滞なく償還を行う。			手段	・年次償還計画に基づいた金額を予算計上し、納入通知書により期限内に処理をする。			
		償還金	平成24年度 110,582 平成25年度 110,589 単位 千円			未償還回数	平成24年度 7 平成25年度 6 単位 回			予算確保	平成24年度 1 平成25年度 1 単位 回	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input checked="" type="radio"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化	
	全体総括	・平成30年度まで、計画的に償還するのみ。			今後の改革改善案				課題とその解決策	コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×		

24 農林業の振興

24-02-000013				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費 31,505,710円																
土地改良借入金償還助成事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費														
事業概要	対象	該当地区で耕作をしている農業者、及び、農地			意図	土地改良事業で地元団体が借り入れた事業費返済の支援をして負担を軽減する。			手段	平成22年度分償還金給付事務一式														
		新治地区地元団体数	平成24年度 7	平成25年度 7		単位 団体	負担軽減となった団体の割合	平成24年度 100		平成25年度 100	単位 %	新治地区年度償還額	平成24年度 28,827	平成25年度 28,827	単位 千円									
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化				成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td>○</td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td>×</td></tr> </table> コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td>○</td><td>×</td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td>×</td></tr> </table>		向上			維持	○	×	低下		×	削減			維持	○	×	増加		×
	向上																							
維持	○	×																						
低下		×																						
削減																								
維持	○	×																						
増加		×																						
全体総括	償還助成事業は、すでに事務が最適化されているが、当時の情勢を理解していない職員等から、疑問視されているのが現状である。				今後の改革改善案	③ 年間の返済額を増やすことで、返済年度を短縮することができる。			課題とその解決策	③ 町の財政状況から、年間返済額をこれ以上上げることは難しい。														

24-02-000014				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 円																
赤谷川沿岸土地改良区事業				予算科目 会計		款		項		目														
事業概要	対象	赤谷川沿岸土地改良区組合員			意図	農業をしやすくする。			手段	施設の維持管理 会議設営 役員選任事務 地区除外処理 会計事務 賦課金徴収事務														
		受益者数	平成24年度 324	平成25年度 328		単位 人	農業環境が改善された組合員数	平成24年度		平成25年度	単位 人	組合員数	平成24年度 324	平成25年度 328	単位 人									
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化				成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td>○</td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td>×</td></tr> </table> コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td>○</td><td>×</td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td>×</td></tr> </table>		向上			維持	○	×	低下		×	削減			維持	○	×	増加		×
	向上																							
維持	○	×																						
低下		×																						
削減																								
維持	○	×																						
増加		×																						
全体総括	土地改良区の運営は概ね順調である。今後、施設の老朽化等により維持管理費が増加する傾向にあり、計画的な補修・改修を含む維持管理が必要になってくる。				今後の改革改善案	維持管理作業の委託について、役員会で検討する。土地改良区の運営は現状維持。			課題とその解決策	担当職員の減少で、今までのように全てのことを職員だけで行うのは不可能であるため、管理委託契約を結び施設の管理等を行って行きたい。そのための委託料等にかかる財源確保が重要になってくる。														

24-02-000015				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費 163,680円																
県土地改良事業団連合会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費														
事業概要	対象	・町(農政課・農村整備G)で発注する事業			意図	・土地改良事業の適切且つ効率的な運営を確保する。			手段	・小規模土地改良事業・中山間総合整備事業・プロジェクト支援交付金事業等、各地区工事の設計・監理、用地測量委託等を発注。														
		委託発注件数	平成24年度 33	平成25年度 20		単位 件	事業(工事)が適切に完了した	平成24年度 33		平成25年度 20	単位 件	作業委託	平成24年度 40,383	平成25年度 35,700	単位 千円									
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化				成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td>○</td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td>×</td></tr> </table> コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td>○</td><td>×</td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td>×</td></tr> </table>		向上			維持	○	×	低下		×	削減			維持	○	×	増加		×
	向上																							
維持	○	×																						
低下		×																						
削減																								
維持	○	×																						
増加		×																						
全体総括	・会員になることにより、委託業務を一般コンサルタントに委託するより格安価格で委託できることから、町財政に負担が少なくてすむので、引き続き継続することがよいと思われる。				今後の改革改善案	・土地改良関係事業を進めていくうえで、会員となり負担金を納めることにより、一般より安価で委託作業ができるため、予算削減に寄与しているものであるため、今後も引き続き参画していくことが望まれる。			課題とその解決策															

24 農林業の振興

24-02-000016				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円		
南部稚蚕共同飼育所管理運営事業				予算科目 会計		款		項		目		
事業概要	対象	飼育所従事者		意図	飼育所従事へ補助			手段	稚蚕共同飼育所補助金負担金支払い処理			
		平成24年度	平成25年度		単位	農業従事者	平成24年度		平成25年度	単位	飼育所農家従事者	平成24年度
				人	農業振興			h				人
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	目的妥当性		有効性		効率性		公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下		
	全体総括	予算計上がなされていない。		廃止		今後の改革改善案		課題とその解決策		廃止		

24-02-000017				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		18,104,237円			
畜産基地建設事業費償還事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費			
事業概要	対象	畜産基地建設事業参加農家		意図	大規模経営化			手段	①分担金徴収事務②負担金支払い事務				
		事業参加農家	平成24年度		平成25年度	単位	採卵鶏飼養羽数		平成24年度	平成25年度	単位	支払い回数	平成24年度
			2	2	戸		154,000	154,000	羽		1	1	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	目的妥当性		有効性		効率性		公平性		コスト			
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括	採卵数や乳量の増加が成果と思われるが、畜産業を取り巻く環境が厳しいことから、経営が継続されていることで成果としたい。		今後の改革改善案		県や畜産協会と連携した経営指導の実施		課題とその解決策		設備投資額が多いため、償還金が経営を圧迫している。			

24-02-000018				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		294,000円			
牧道維持管理事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費			
事業概要	対象	畜産農家が粗飼料生産のために利用する道路		意図	道路(支線)の損傷箇所整備			手段	資材支給(補修作業は受益者が実施している)				
		飼料畑面積	平成24年度		平成25年度	単位	整備延長		平成24年度	平成25年度	単位	生コン・砕石	平成24年度
			100	100	ha		150	150	m				m3
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	目的妥当性		有効性		効率性		公平性		コスト			
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括	畜産農家による飼料畑利用は耕作放棄地解消に寄与していることから、引き続き支援を行う必要がある。		今後の改革改善案		課題とその解決策							

24 農林業の振興

24-02-000019				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 34,275,729円				
<b>大峰牧場管理運営事業</b>				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費		
事業概要	対象	繁殖和牛農家、及び、繁殖和牛		意図	繁殖和牛の改良・拡充(飼養頭数増)推進				手段	①放牧牛募集、②放牧牛衛生検査、③草地管理、④隔障物管理、⑤個体識別管理各異動届出		
		繁殖和牛飼育農家数	平成24年度 37 平成25年度 37 単位 戸			繁殖和牛飼育頭数	平成24年度 473 平成25年度 480 単位 頭			延べ預託放牧頭数	平成24年度 9,365 平成25年度 8,683 単位 頭	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × × × × ×		
全体総括	大峰牧場を利用することで、他の農作物を導入する複合経営への転換が可能となるほか、耕作放棄地を解消し自給飼料生産に努めるなど畜産農家による農業振興への貢献度は非常に大きいと考えている。			今後の改革改善案	公共牧場であることから、基本的には健康な牛(白病陰性牛)を入牧することが施設管理上有効であるため、白病清浄化に向けた農家への指導を含めて推進していきたい。				課題とその解決策	群馬県家畜保健衛生課、家畜診療所、JA等と白病清浄化に向けた指導を継続的に行う。		

24-02-000020				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 6,392,141円				
<b>高畠牧場管理運営事業</b>				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費		
事業概要	対象	・高畠牧場用地地権者(恋越牧野農協・東峰牧野農協・須川牧野農協恋越開拓地区代表・3個人)・草地		意図	・平成16年度末で閉場した高畠牧場用地を従前の状態に戻した上で地権者へ返還するため、牧場内の施設(建築物・隔障物等)の撤去工事や防災工事を実施するために用地を借り上げ、その使用料を支払うものです。				手段	高畠牧場用地賃借料の支払い業務国有林賃借料(取水口数・水路敷)の支払い業務		
		地権者数	平成24年度 7 平成25年度 7 単位 人			借地面積	平成24年度 919 平成25年度 919 単位 m			用地賃借料	平成24年度 147 平成25年度 145 単位 千円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × × × × ×		
全体総括	土地所有者と協議中であるため、用地の返還が進んでいないこと、また、一部の土地所有者については、返還作業を進めているが、植栽後の管理業務が残っているため事業の完了まで時間がかかる。			今後の改革改善案	土地所有者との協議を進め、早期に方向性を見いだすことで返還を図りたい。				課題とその解決策	土地所有者の意思統一がなされない団体が存在する。		

24-02-000021				担当組織 農政課				事業費 16,402円				
<b>【基金】高畠牧場災害防止等整備基金</b>				予算科目 会計		款		項		目		
事業概要	対象	評価対象外		意図	評価対象外				手段	評価対象外		
		平成24年度	平成25年度		単位	平成24年度	平成25年度	単位		平成24年度	平成25年度	単位
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	- 目的妥当性		- 有効性		- 効率性		- 公平性		コスト		
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 × × × × × ×		
全体総括	評価対象外			今後の改革改善案	評価対象外				課題とその解決策	評価対象外		

24 農林業の振興

24-02-000022 資源リサイクルセンター管理運営事業				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		11,531,079円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費					
事業概要	対象	集合処理を行う町内酪農農家			意図	家畜排泄物の適正処理			手段	施設点検業務各種集計事務各種委託業務請求事務脱水汚泥関係事務			
		参加農家数	平成24年度	平成25年度		単位	家畜排泄物由来の公害発件数	平成24年度		平成25年度	単位	稼働日数	平成24年度
		6	6	戸			0	0	件	365		365	日
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×		
	全体総括		利用率が50%を下回っているため、国県とともに改善計画の策定を進めている。			今後の改革改善案			課題とその解決策		運搬コスト、分別コスト等排出者の負担軽減が課題。		

24-02-000023 里山保全事業				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		2,042,280円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費					
事業概要	対象	施業実施する地域			意図	里山がきれいになる			手段	貸出希望があったら、木材破砕機を貸し出す			
		貸与団体	平成24年度	平成25年度		単位	作業面積	平成24年度		平成25年度	単位	貸し出し回数	平成24年度
		0	0	団体			0	0	m <sup>2</sup>	0		0	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×		
	全体総括		H26で木材破砕機貸出事業となり、木材は農政G・竹は獣害Gと棲み分けがされた。また、H26に再び広報掲載したので、今後利用が増えると思われる。			今後の改革改善案			課題とその解決策		なし		

24-02-000024 特用林産物加工施設管理運営事業				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		67,700円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費					
事業概要	対象	施設利用団体			意図	特産物の製造、開発			手段	施設敷地土地借り上げ料 67千円			
		林産物加工業者団体	平成24年度	平成25年度		単位	加入者数	平成24年度		平成25年度	単位	事業費	平成24年度
		1	2	団体			16	26	人	70		75	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×		
	全体総括		商工会に委託することにより、林産物はもとより需要把握ができ観光直売に直結した商品開発が行われることが期待される。			今後の改革改善案			課題とその解決策		特になし。		

24 農林業の振興

24-02-000025 <b>ミニダム管理事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		66,200円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費				
事業概要	対象 国有地借用施設	意図 施設の継続利用			手段 借り上げ料支払い							
		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位		
	国有地借用施設数	1	1	箇所	継続利用施設数	1	1	箇所	支弁件数	1	1	件
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	全体総括	国有林を借用している施設は数多く存在し、設置目的により単価も異なるため、単純な支払い事務のみであれば一元化は可能であるが、施設のありかたに言及すると難しくなるのではないかと。			今後の改革改善案 支払いの一元化を検討する。			課題とその解決策 一元化するとしたら何処が管理するか(管財?農政?)				

24-02-000026 <b>森林整備促進事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		2,005,517円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費				
事業概要	対象 事業主体	意図 補助金により、多少コスト的に厳しい森林でも施行できるようにする。			手段 森林整備事業に対して補助金を支払った。また、森林整備隊の活動を事務局として行った。森林所有者情報システムを導入した							
		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位		
	事業主体数	2	1	2	補助金額	2,196	1,818	千円	補助金額	2,196	1,818	千円
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	全体総括	補助事業自体は、森林整備の促進に大いに貢献しており今後とも継続が望ましいと思われる。ただ、それに付随する形で行っている森林整備隊については問題点もいくつか見受けられるので、それを解決していくことが今後の課題と思われる。○整備隊がNPOになったが、活動内容はほとんど変わらずに業務だけが増えているので何のためにNPOにしたのかわからない状態となっているので、今後はNPOらしい活動にも力を入れていく必要があると思われる。			今後の改革改善案 森林整備隊については、今後NPOらしい活動に注力する必要があると思われる。			課題とその解決策 ○機械器具の維持点検:チェーンソーの目立て等で専門的な知識を要する為、臨時職員等で専門家を確保したい○整備隊活動に対する協力体制:課員に手伝ってもらっているが、毎月かつ土日連続となるので人数がなかなか確保できない時もある。○NPOの活動を増やす=非収益事業の増加ということなのでその負担について町からもフォローする必要があるかも				

24-02-000027 <b>森林整備担い手対策事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		1,321,200円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費				
事業概要	対象 林業事業体	意図 厚生年金等の事業者負担金を補助することにより、林業事業者の経営を助ける。			手段 補助金を支払った							
		平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位	平成24年度	平成25年度	単位		
	林業事業体	7	6	社	林業事業体	7	6	社	林業事業体	7	6	社
評価結果と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	全体総括	県が継続していく限り現状維持で問題ないと思われる。			今後の改革改善案 現状維持			課題とその解決策 なし				

24 農林業の振興

24-02-000028				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		400,000円		
群馬県治山林道協会参画事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費		
事業概要	対象	整備要望箇所		意図	整備に着手する			手段	負担金支払い、首長の会議出席調整			
		整備要望箇所数	平成24年度 28 平成25年度 35 単位 箇所		整備着手箇所数	平成24年度 34 平成25年度 17 単位 箇所	負担金額		平成24年度 487 平成25年度 487 単位 千円			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		今後の改革改善案 特になし		課題とその解決策 特になし		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 治山事業は多くの要望が寄せられており、すべて着手するには至っていないため、引き続き要望を行い、町民の安心・安全を図る必要があると考える。											

24-02-000029				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		5,356,000円		
県単治山事業費負担事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費		
事業概要	対象	小規模の崩落等の復旧や山地災害防止が必要な地域		意図	天然現象に起因する崩壊等回避し安全な場所にする。			手段	みなかみ町管内 箇所て治山事業を実施実施した工事費の10%を町負担金として支払い			
		事業要望箇所数	平成24年度 28 平成25年度 35 単位 箇所		工事箇所数	平成24年度 34 平成25年度 17 単位 箇所	負担金		平成24年度 7,597 平成25年度 6,284 単位 千円			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		今後の改革改善案 アベノミクスにより公共事業の予算が大きくなったので、従来は県単でやってたような工事も範囲を広げて公共治山事業にすることにより、費用削減と成果向上が見込めるが、機動的な事業実施は難しくなる。		課題とその解決策 県単が公共かの判断は環境森林でやるので、町としては公共でできる可能性があるものについて最大限協力してなるべく公共でやるようにするべき。		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 県単独治山事業は、公共治山でできない小規模な工事が主である。要望から工事着手までの時間が長い場合があるので、予算規模を大きくして、必要な場所に早く事業導入する必要がある。											

24-02-000030				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		202,650円		
高檜木分収造林事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費		
事業概要	対象	高檜木分収林		意図	クマの被害に遭わない			手段	生物害防除(クマの皮剥防止ロープ巻き)			
		高檜木分収林面積	平成24年度 2 平成25年度 1.8 単位 ha		被害木	平成24年度 30 平成25年度 20 単位 本	獣害防止ロープ		平成24年度 21 平成25年度 23 単位 巻			
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="radio"/> 有効性 <input type="radio"/> 効率性 <input type="radio"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		今後の改革改善案 平成25年度の施業で生物害防除については完了したので、26年度の事業については未定(今年度は事業なしの可能性が大)		課題とその解決策 今後について、森林総研とよく話し合う必要がある		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下			
	全体総括 林業自体が不振な現在、あまり意味のある事業とは思えないが、契約期間内は継続していくしかない。											

24 農林業の振興

24-02-000031 <b>林道維持管理事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		2,712,910円																										
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 3林道事業費																											
事業概要	対象	林道利用区域内の森林			意図	維持管理・修繕をすることにより、安全に通行できる			手段	林道塚原・前山・沢入・南面・須磨野線																									
		林道利用区域内の森林面積	平成24年度	平成25年度		単位	修繕箇所	平成24年度		平成25年度	単位	修繕路線数	平成24年度	平成25年度	単位																				
			250	550	ha		3	4	箇所		3	4	路線																						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> </table>		向上			○	維持			×	低下			×	コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		削減				維持				増加			
	向上			○																															
維持			×																																
低下			×																																
削減																																			
維持																																			
増加																																			
全体総括	修繕については現状維持で行っていく必要性は高いが、臨時職員雇用については地域整備課との連帯する事が業務時間の削減と事業費削減に効果的である。			今後の改革改善案	修繕については事業費も限られており、改革・改善は困難であるため、現状を維持していく必要がある。臨時職員雇用については、林道維持管理の専門職員は必要性が低いため、地域整備課と合同で行っていく事が効果的である。			課題とその解決策	林道は年々施設の老朽化が進むため、今後破損箇所が増加する事が予想される。その状況に対して、事業費を増加させるか費用対効果を考慮し検討する必要がある。民家や水道等の町施設のある路線については、部分的にでも町道認定していく必要がある。																										

24-02-000032 <b>林道整備事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		16,873,083円																										
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 3林道事業費																											
事業概要	対象	森林			意図	安全(安心)に通行できるようになった林道			手段	林道沢入線改良工事																									
		利用区域内の森林資源	平成24年度	平成25年度		単位	施工距離	平成24年度		平成25年度	単位	路線数	平成24年度	平成25年度	単位																				
			13,718	15,874	m3		580	252	m		2	1	路線																						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> </table>		向上			○	維持			×	低下			×	コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		削減				維持				増加			
	向上			○																															
維持			×																																
低下			×																																
削減																																			
維持																																			
増加																																			
全体総括	今年度は沢入線の改良を実施しており、この改良は災害の未然防止にもなるため有効な事業である。来年度には県単事業を活用し路面処理や法面保護工事が必要になる。			今後の改革改善案	使用頻度の低い林道については、地区から要望があった場合、費用対効果を確認し必要性が低い場合は地区に事情を説明し、要望を保留する。			課題とその解決策	使用頻度の低い林道が被災し、通行が不能となった場合復旧する必要があるか検討する必要がある。地区からの要望が出ることは高いので、復旧の必要性が低いと判断された場合、説明が困難である。																										

24-02-000033 <b>松食い虫駆除・防除事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		円																										
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費																											
事業概要	対象	ア 森林病害虫等防除事業 ○高度公益機能森林及び被害拡大防止森林○地区保全森林及び筑肥台拡大防止森林イ 保全松林周辺対策事業○民有林			意図	被害木の伐採			手段	ア 森林病害虫等防除事業 後閑地区での伐倒及び燻蒸による駆除イ 保全松林周辺対策事業 町内の枯損木伐倒																									
		森林面積	平成24年度	平成25年度		単位	伐採材積	平成24年度		平成25年度	単位	伐採材積	平成24年度	平成25年度	単位																				
			138	138	ha		70	70	m3		50	50	m3																						
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			成果 <table border="1"> <tr><td>向上</td><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> </table>		向上			○	維持			×	低下			×	コスト <table border="1"> <tr><td>削減</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>増加</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		削減				維持				増加			
	向上			○																															
維持			×																																
低下			×																																
削減																																			
維持																																			
増加																																			
全体総括	見直す余地が非常に多い事業であり、今後の方向性(廃止・規模拡大・樹種転換等)も含めた根本的な見直しが必要と思われる。また、H26以降はぐんま緑の県民税事業の利用も検討したい			今後の改革改善案	樹種転換・薬剤注入まで含めた事業量の増加。ぐんま緑の県民税の活用。			課題とその解決策	事業量の増加に伴い事務量(承諾の徴収)も増加する。また、県民税の利用については、県の採択が未定。																										

24 農林業の振興

24-02-000034				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 0円					
ナラ枯れ対策事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費			
事業概要	対象	民有林内のミズナラ・コナラ・クヌギ等			意図	被害木を伐倒することにより、被害の拡大を防ぐ			手段	○対策会議・研修会への出席○町内の巡視			
		民有林	平成24年度	平成25年度		単位	民有林の伐倒木	平成24年度		平成25年度	単位	対策会議・研修会への出席	平成24年度
			4,143	4,143	ha		1	0	本		5	2	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化			今後の改革改善案 松食い虫事業との統合			課題とその解決策 特になし。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×			
	全体総括 今年度は民有林での被害は確認されていないが、来年度以降どうなるか不明。												

24-02-000035				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費 円					
農林水産業施設災害復旧事業				予算科目 会計 一般会計		款 11災害復旧費		項 1農林水産施設災害復旧費		目 1農林水産施設災害復旧費			
事業概要	対象	豪雨により農地及び農業用施設に発生した災害			意図	発生した災害を復旧し、農地及び農業用施設の機能回復を図る。			手段	7月から9月までに発生した7カ所の農業用施設の災害復旧を行った。現地調査測量設計委託事務補助金申請事務工事請負契約事務			
		災害の発生した箇所数	平成24年度	平成25年度		単位	災害復旧が完了し機能回復した箇所数	平成24年度		平成25年度	単位	災害の発生した箇所数	平成24年度
			3	7	箇所		3	7	箇所		3	7	箇所
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			今後の改革改善案 自然災害復旧は公共性が高く、農業用施設の機能回復は農業振興にも繋がるので、今後も継続していく必要がある事業である。県単独小規模農村整備事業で対応が可能となったので、迅速な災害復旧を行う必要がある。			課題とその解決策 国庫事業は年々採択基準が厳しくなっており、今後大規模災害が発生しても事業対象とならない可能性がある。今後も県補助を現状維持するよう県へ要望していく必要があると思われる。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×			
	全体総括 経済的な設計内容により実施できた。												

24-03-000001				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 7,973,981円					
農業委員会運営事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 1農業委員会費			
事業概要	対象	ア 農業委員イ 事務局職員			意図	ア 委員としての自覚と、審議に必要な知識を得るイ 法・制度の理解を深め、適切な委員会運営を促すウ 地域の連携を図り、相互研鑽に励む			手段	農業委員会(総会・定例会) 分科会等(農政・農地部会) 農業委員大会・各種研修・事務研究会			
		委員数	平成24年度	平成25年度		単位	定例会(時間)	平成24年度		平成25年度	単位	委員会開催回数	平成24年度
			36	36	人		24	26	h		12	13	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			今後の改革改善案 委員ひとりひとりの研修をさらに進めつつ、法令業務を進めていく。			課題とその解決策 今後の国の農業委員会改革の動向による。国の方針では、委員削減が検討されている。しかし、それによって担当区域が拡がり実情がわからなくなるといった問題が起きる可能性がある。国で考えている「農地利用推進員(仮称)」の設置がどう制度化されるかも今後の課題。法令業務が増え、今までの体制が崩れてしまうことも危惧される。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × ×			
	全体総括 今後の農業委員会改革の動向による(委員の選任制度や人数、法令業務の内容、農地利用推進員(仮称)の設置が検討されつつある)。農地中間管理事業、人農地プランへの関与など、農業委員会の業務は増大しつつある。また、事務局体制の強化も規制改革会議農業WGの答申「農業改革に関する意見」を受け閣議決定されており、今後の制度の見直しの動向による。活動に見合った支払い方法(日当・時給制など活動量に応じた報酬の支払い)も今後の動向による。												

24 農林業の振興

24-03-000002 <b>農業者年金事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		431,028円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 1農業委員会費					
事業概要	対象	ア 農業者年金加入者・受給者イ 農業従事者			意図	ア 遅滞なく届出等が処理され、受給などに不安を感じない。イ 農業者年金制度を理解し、老後等の不安を解消する。			手段	・各種届出書類の受付・審査・送付・加入推進(会議・勉強会)・受給者等への指導			
		加入者・受給者数	平成24年度	平成25年度		単位	書類返戻数	平成24年度		平成25年度	単位	受付書類件数	平成24年度
			520	512	人		1	2	件		60	60	件
評価結果と今後の方向性	全体総括	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×	
		年金制度に関する周知、加入推進の方法について再検討する必要がある。推進員である農業委員によって、制度に対する理解や推進活動の重要性の認識が違っており、限られた委員しか活動してくれない。				今後の改革改善案 農業委員による加入推進活動の促進や、町報やチラシなどの広報活動で制度を知ってもらうことにより、新規加入者の増加を目指す。				課題とその解決策 農業者年金制度に対する農業委員の理解と、推進活動への協力を得たうえで、活動を活発化させることが重要であり不可欠。			

24-03-000003 <b>農地情報管理事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		3,685,500円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 1農業委員会費					
事業概要	対象	農業者			意図	農地の善良な管理			手段	農地情報の管理			
		農地保有戸数	平成24年度	平成25年度		単位	農振農用地面積	平成24年度		平成25年度	単位	農地転用許可申請件数	平成24年度
			4,376	3,393	戸		1,845	1,822.4	ha		49	33	件
評価結果と今後の方向性	全体総括	<input type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×	
		みなかみ町における農業振興を図るうえで、重要なシステムであり、農業委員会の運営にあたって欠かせない事業である。農地台帳の公表が進められることになり、農業委員会の選挙制度から選任制度へと改革されようとしているなか、国で示す農地台帳の整備項目を備えるよう農地情報システムの機能向上が必要である。				今後の改革改善案 農業委員会の選挙制度(選挙人名簿の作成のための基礎データシステム)の行方、農地中間管理事業の行方を見ながら、また、国で示す農地台帳の整備項目を備えるよう農地情報システムをバージョンアップしていく。				課題とその解決策			

24-03-000004 <b>農業共済運営費負担事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		円				
予算科目 会計				款		項		目					
事業概要	対象	農業共済			意図	農業共済			手段	各種共済の説明会に参加し取りまとめ窓口業務を行った			
		農業共済	平成24年度	平成25年度		単位	農業共済	平成24年度		平成25年度	単位	起票回数	平成24年度
					団体				団体			回	
評価結果と今後の方向性	全体総括	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 × × ×	
		平成23年度より負担金支払いはなし。				事業廃止				課題とその解決策 事業廃止			

24 農林業の振興

24-03-000005 全国中山間地域振興対策協議会参画事業				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		75,900円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 2農業総務費				
事業概要	対象	市町村職員		意図	各中山間事業の見識を深める			手段	全国中山間地域振興対策協議会及び関東支部の総会及び研修会へ出席			
		平成24年度	平成25年度		単位	延参加者数	平成24年度		平成25年度	単位	総会・研修会参加回数	平成24年度
		1	1	人		1	1	人		1	1	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×	
	全体総括	協議会設立当時の異議は薄れているが、国や他市町村との意見交換が行える組織であり、また、事例等参考に本町でも学校給食に町内産米の活用が行われている。				今後の改革改善案	課題とその解決策					

24-03-000006 園芸用廃プラ適正処理推進協議会参画事業				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		100,000円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費				
事業概要	対象	園芸農家等が利用する廃プラスチック類		意図	廃プラスチック類の適正処理			手段	協議会会議の参加並びに負担金支払い処理			
		回収回数	平成24年度		平成25年度	単位	回収した廃プラスチック類		平成24年度	平成25年度	単位	負担金額
		2	2	回		16,810	21,570	kg		100	100	千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×	
	全体総括	処理費用については、廃棄農家も応分の負担を行っており、協議会による処理方法も浸透しつつあることから引き続き事業継続としたい。				今後の改革改善案	課題とその解決策					

24-03-000007 農業災害特別対策資金利子補給事業				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		0円			
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費				
事業概要	対象	被災農家		意図	利子補給による負担軽減			手段	補助金申請、支払い			
		被災農家	平成24年度		平成25年度	単位	利子補給を受けた農家数		平成24年度	平成25年度	単位	補助金申請件数
		2	0	件		2	0	件		2	0	件
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 〇 × ×	
	全体総括	県の施策であり、現在の事業は25年度中に終了する予定。				今後の改革改善案	課題とその解決策					

24 農林業の振興

24-03-000008 <b>中山間地域等直接支払事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		33,440,500円		
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費			
事業概要	対象 農家・集落	意図			手段			事業資料作成協定書修正作業交付金事業の申請業務現地確認業務等			
		耕作放棄地の解消、後継者育成、農業生産の維持向上	耕作放棄地面積	平成24年度	平成25年度	単位	ha	協定農用地面積	平成24年度	平成25年度	単位
廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト	
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
評価結果と今後の方向性		全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策			
みなかみ町に適した事業であり、平成26年度までの事業継続の予定があるため集落協定の増加を図り、農業振興の向上を図りたい。		特になし			特になし						

24-03-000009 <b>農業近代化資金等利子補給事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		960,600円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費					
事業概要	対象 認定農業者それに相当すると認められる農業者	意図			手段			新規借入 5件					
		農家の方の近代化のための資金借入れに対し、利子を補給する。	借り入れ件数(総数)	平成24年度	平成25年度	単位	件	新規借入件数	平成24年度	平成25年度	単位	件	
受益農業者(総数)		69	62	人	借り入れ件数(総数)		69	62	件	新規借入件数			
平成24年度		平成25年度		単位	平成24年度		平成25年度		単位	平成24年度		平成25年度	単位
7		5		件	7		5		件	7		5	件
廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト			
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>			
評価結果と今後の方向性		全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策					
県及び国の施策であり、利子補給の補助率等も決められている。町の意向で変更はできない。		より効率的な事務を行うことで業務時間を短縮でき、コストの削減につながる。			課題とその解決策								

24-03-000010 <b>農地利用集積円滑化事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		320,579円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費					
事業概要	対象 貸付農地所有者	意図			手段			土地借り上げ料支払い					
		規模拡大農家へ農地貸付	規模拡大農家へ農地貸付面積	平成24年度	平成25年度	単位	ha	土地借り上げ料の処理	平成24年度	平成25年度	単位	千円	
貸付農地所有者数		6	6	人	規模拡大農家へ農地貸付面積		1.4	0.99	ha	土地借り上げ料の処理			
平成24年度		平成25年度		単位	平成24年度		平成25年度		単位	平成24年度		平成25年度	単位
321		321		千円	321		321		千円	321		321	千円
廃止・休止等		○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト			
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>			
評価結果と今後の方向性		全体総括			今後の改革改善案			課題とその解決策					
耕作放棄地解消は、農業振興を図るうえ重点課題であるため、これを上位目標に据えた目的を再設定したい。また、県農業公社も合理化事業を実施できる団体であるため、業務委託が可能であるか検討を進めていきたい。		きめ細かな対応を行うことで、対象農地や対象者の掘り起こしが可能になると考える。			職員が減少するなかで、人的配置が可能か?また、活動量が増加すれば町の費用負担も増加する。県農業公社も改革を求められているため、改革の方向性が町で求める内容と一致しないと連携は難しいと思われる。昨年農林水産省より通知があった制度の内容は、地域を担う経営体(人・農地プラン)に位置づけて、その方が農用地の規模拡大を行い戸別所得補償の規模拡大加算の交付を受けるには、当農地利用集積円滑化団体で、農用地の貸し借りを「人・農地プラン」に位置づけられた方で、戸別所得補償の規模拡大加算の交付を受ける考えの方はいない。								

24 農林業の振興

24-03-000011				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 258,840円			
農地利用集積促進事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費	
事業概要	対象	認定農業者の利用権設定		意図	経営面積を増やすことで、農業経営の安定を図る				手段	①利根沼田農業事務所補助金事務手続き②認定農業者補助金事務手続き	
		利用権設定を行った認定農業者	平成24年度 平成25年度 単位		新規に利用権設定を行った耕地面積	平成24年度 平成25年度 単位	新規に利用権設定を行った耕地面積	平成24年度 平成25年度 単位			
		3	9 人		139	444	a		139	444	a
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	× 目的妥当性		× 有効性		× 効率性		○ 公平性		コスト	
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果	向上 維持 低下
	全体総括	県の施策であるが、単価や交付条件などが毎年のように変更されるので、農業者へ対する周知等に悩む。差額分を町独自で補填できるようになれば良いが…。		今後の改革改善案	県の補助事業が今後縮小されていくのであれば、町農政の状況を見極め、事業の効果を検証し、町独自でも補助すべきかどうか検討する。				課題とその解決策	農業者の高齢化・後継者不足が課題になっているなかで、経営農地を拡大していく農家がいるかどうか不明。	

24-03-000012				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 円			
戸別所得補償事業				予算科目 会計 一般質問		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費	
事業概要	対象	農事組合理長		意図	農事組合理長に関係資料配布・加入申請書等回収を行ってもらうことにより、事業の円滑な実施を図る。				手段	農事組合理長会議においての制度説明、配付資料の作成等	
		農事組合理長	平成24年度 平成25年度 単位		加入申請者	平成24年度 平成25年度 単位	農事組合理長	平成24年度 平成25年度 単位			
		103	103 人		113	98	人		103	103	人
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト	
	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果	向上 維持 低下
	全体総括	地域農業再生協議会運営事業に統合		今後の改革改善案	特になし				課題とその解決策	特になし	

24-03-000013				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 0円			
経営体育成支援事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費	
事業概要	対象	農業者各経営体		意図	各経営体が機械購入することにより、目標設定する中で農業振興を図る				手段	H22年度町H23年度担い手協議会H24年度地域再生協議会H25年度から町が受け皿となり、各経営体からの機械導入等の要望を取りまとめ、県に要望、本申請をする。	
		各経営体(農業者)	平成24年度 平成25年度 単位		農業振興	平成24年度 平成25年度 単位	参加人数	平成24年度 平成25年度 単位			
		24	24 人				h		5	0	人
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等	○ 目的妥当性		× 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト	
	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果	向上 維持 低下
	全体総括	地域農業再生協議会事業に統合するが、平成26年度は大雪被害対策として本事業が実施されるため平成27年度以降の対応となる。		今後の改革改善案					課題とその解決策		

24 農林業の振興

24-03-000014				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		60,210円		
認定農業者支援事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費		
事業概要	対象	認定農業者協議会長及び役員			意図	みなかみ町の認定農業者を代表して、農業政策について意見を述べる。			手段	①利根沼田管内認定農業者協議会代表者会議 ②県農政部長と県認定農業者協議会代表者との意見交換会 ③利根沼田管内認定農業者協議会代表者、利根沼田管内市町村長の意見交換会 ④県認定農業者連絡協議会主催の研修会		
		松井 秀明	平成24年度	平成25年度		単位	会議数	平成24年度		平成25年度	単位	会議数
			1	1	人		2	2	回	4	4	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		× 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト	
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × × ×	
全体総括					今後の改革改善案		なし		課題とその解決策		なし	

24-03-000015				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		96,279円		
農作物災害対策事業				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費		
事業概要	対象	被害農家			意図	被害農家への支援			手段	被害状況の確認		
		被害農家数	平成24年度	平成25年度		単位	適用を受けた農家数	平成24年度		平成25年度	単位	確認回数
		7	300	戸		0	275	戸		2	5	回
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト	
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × × ×	
全体総括		本事業は、自然災害により被害を受けた農業者への支援制度であり、この事務事業が執行されないことが最良の状態であると考えているが、不測の事態に備えることは危機管理上必要不可欠であると考えている。			今後の改革改善案				課題とその解決策			

24-03-000016				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		円		
畜産振興資金貸付事業				予算科目 会計		款		項		目		
事業概要	対象	種畜頭数			意図	良質な種畜の飼育による畜産経営			手段	種畜貸付審査、貸付金徴収		
		延べ導入頭数	平成24年度	平成25年度		単位	導入費用(償還金額)	平成24年度		平成25年度	単位	新規種畜貸付件数
		40	47	頭		2,168	1,946	千円		0	7	頭
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等		○ 目的妥当性		○ 有効性		○ 効率性		○ 公平性		コスト	
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 ○ × × ×	
全体総括		本事業により、和牛の品質向上が図られており、管内においては和牛の主産地となっていることから、引き続き事業を進め経営の安定と品質の向上に努めたい。			今後の改革改善案				課題とその解決策			

24 農林業の振興

24-03-000017 <b>地域農業再生協議会運営事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		1,853,400円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費						
事業概要	対象	販売農家		意図	農業経営の安定及び食料自給率の向上			手段	・普及広報資料の作成・配布・座談会等での事業内容説明・申請書類の配布・回収・整理・取りまとめ ・対象作物の作付確認・作付データの入力提出					
		販売農家(センサス)	平成24年度 854		平成25年度 854	単位 家	戸別所得補償制度加入者		平成24年度 110	平成25年度 98	単位 人	農家(センサス)	平成24年度 1,678	平成25年度 1,678
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加 ○ × ×	
	全体総括	本事業を活用し、農業経営の安定及び食料自給率の維持・向上を図りたい。				今後の改革改善案	特になし			課題とその解決策	特になし			

24-03-000018 <b>「はばたけ!ぐんまの担い手」支援事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		2,734,000円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費						
事業概要	対象	地域の中心となる経営体(認定農業者,個人,法人,集落営農)		意図	認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者や企業等の新たな担い手の確保が図られる。			手段	24年度計画(24年度に計画している主な活動) 農業経営の法人化や多角化を図る取り組みに対して支援する。法人化の達成に結びつく農業機械の導入に対する 県単補助 補助率3/10以内 上限団体:500万円					
		地域の中心となる経営体	平成24年度 2		平成25年度 3	単位					補助対象経営体数	平成24年度 2	平成25年度 3	単位
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加 ○ × ×	
	全体総括	妥当である。				今後の改革改善案				課題とその解決策				

24-03-000019 <b>新規就農者確保事業</b>				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		375,000円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費						
事業概要	対象	1. 地域の中心となる経営体		意図	1. 地域の中心となる経営体の確保が図られる。			手段	経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する給付金を給付する。(年間150万円)					
		給付金対象者数	平成24年度		平成25年度 1	単位 人					給付金	平成24年度	平成25年度 375	単位 千円
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input checked="" type="radio"/> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		<input checked="" type="radio"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		<input checked="" type="radio"/> 効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		<input checked="" type="radio"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果 向上 維持 低下		コスト 削減 維持 増加 ○ × ×	
	全体総括	妥当である。				今後の改革改善案				課題とその解決策				

24 農林業の振興

24-03-000020 農業者等健康増進施設(体育館)管理運営事業				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		1,209,494円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費						
事業概要	対象	各健康増進施設。			意図	常に使用可能な状態を維持する。			手段	施設の維持管理。運営は各所共に区に委託を行っている。				
		施設の維持管理。	平成24年度	平成25年度		単位	通年使用可能施設数。	平成24年度		平成25年度	単位	施設の維持(光熱水費等)	平成24年度	平成25年度
		100	100	%			1	1	数	667	752	円		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 施設管理所管課の一本化。			課題とその解決策 農林省所管の補助事業により開設された施設のため、管理所管課が農政課となっているが、類似した体育施設及び観光施設との統合管理の必要性と思われる。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 向上 維持 低下 ○ × × × × ×		
	全体総括													

24-03-000021 月夜野農村環境改善センター管理運営事業				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		2,898,228円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費						
事業概要	対象	施設、敷地土地所有者。			意図	常に使用可能な状態にする。			手段	指定管理協定書作成並びに協定締結及び指定管理料支出業務、施設敷地賃貸借契約更新並びに賃貸借料支出業務。				
		施設の指定管理	平成24年度	平成25年度		単位	対象施設の維持管理	平成24年度		平成25年度	単位	施設の維持管理	平成24年度	平成25年度
		2,240	2,240	千円			1	1	ヶ所	2,821	2,898	千円		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 指定管理施設対応部署の一元化。			課題とその解決策 指定管理施設及び制度の見直しによる、指定管理施設対応部署の一元化。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 向上 維持 低下 ○ × × × × ×		
	全体総括													

24-03-000022 新治農村環境改善センター管理運営事業				担当組織 農政課 農政グループ				事業費		2,003,028円				
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費						
事業概要	対象	施設の維持管理、施設敷地所有者。			意図	常に使用可能な状態にする。			手段	施設の維持管理及び施設利用申請受付、許可、使用料収納、施設敷地賃貸借業務。				
		施設	平成24年度	平成25年度		単位	施設の維持管理	平成24年度		平成25年度	単位	施設維持管理	平成24年度	平成25年度
		910	1,275	千円			1	1	ヶ所	1,638	2,003	千円		
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 意図の見直し <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			今後の改革改善案 指定管理制度導入や管理人の常駐対応。			課題とその解決策 新たな費用の発生。			コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下 向上 維持 低下 ○ × × × × ×		
	全体総括													

24 農林業の振興

24-03-000023 高齡者婦人センター管理運営事業				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		2,963,252円								
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 3農業振興費									
事業概要	対象	施設(高齡者婦人センター)の利用者			意図	善良な施設の維持管理のもと利用が促進される			手段	土地借り上げ料の支払い 施設の 経年劣化による施設修繕							
		施設(部屋)数	平成24年度	平成25年度		単位	利用可能施設(部屋)数	平成24年度		平成25年度	単位	地代	平成24年度	平成25年度	単位		
			9	9	室		5	5	室		726	726	千円				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input checked="" type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	社会福祉協議会が、より関与しやすい環境づくりを進めるために、関係団体を交え利用計画の変更を検討するためのワークショップを開催し、国への申請事務に着手したい。			今後の改革改善案	現時点での改善はない。			課題とその解決策	農水省の補助事業であることが最大の課題と考えている。国も、一定の期間を経過した施設については、利用計画の変更協議に柔軟な考え方を示していると思われるため、関係機関と協議を重ねていくことが重要と思われる。							

24-03-000024 家畜防疫推進事業				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		112,000円								
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費									
事業概要	対象	畜産農家数			意図	伝染病の予防			手段	負担金の支払い総会への出席							
		町内の畜産農家数	平成24年度	平成25年度		単位	伝染病発生件数	平成24年度		平成25年度	単位	総会出席者数	平成24年度	平成25年度	単位		
			43	43	戸		0	0	件		1	1	人				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	宮崎県で発生した口蹄疫等の家畜伝染病は、町の畜産業に壊滅的な打撃を与えるだけでなく、まん延防止対策等を含め影響が大きい。危機管理上からも事業継続は必要である。			今後の改革改善案	本事業は、事務局であるJA利根沼田畜産部に統合されている。			課題とその解決策								

24-03-000025 畜産共進会運営事業				担当組織 農政課 農政グループ			事業費		13,000円								
予算科目 会計 一般会計				款 6農林水産業費		項 1農業費		目 4畜産業費									
事業概要	対象	町内牛飼育農家			意図	良質な牛の生産			手段	町共進会の開催(平成22年度は宮崎県で発生した口蹄疫に配慮し中止)							
		共進会参加農家数	平成24年度	平成25年度		単位	共進会参加頭数	平成24年度		平成25年度	単位	共進会開催回数	平成24年度	平成25年度	単位		
			15	15	戸		45	45	頭		1	1	回				
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input checked="" type="checkbox"/> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持			<input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し			<input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携			<input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託・分担変更			<input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		
	全体総括	町の畜産振興を図るうえで、飼育農家の資質向上には必要な事業と考える。利根沼田共進会との共催については、日程や審査員等の調整が必要となり実施には至っていない。			今後の改革改善案	飼養戸数と頭数の減少、飼養農家の高齢化などにより、共進会出品頭数も減少傾向である。また、利根沼田和牛改良組合が主催する利根沼田繁殖和牛共進会の上位入賞牛が群馬県畜産共進会へ出場する流れがあるので、町の共進会については数年前から簡素化し、巡回審査のみとなっている。			課題とその解決策								

24 農林業の振興

24-03-000026				担当組織 農政課 農村整備グループ				事業費 3,107,350円						
<b>ふるさと農村活性化事業</b>				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 1農業費		目 5農地費				
事業概要	対象	ア花植えに意欲的な住民団体 イ町内園芸農家			意図	ア花植による景観の向上と、住民のまちづくり意識向上。イ町内園芸農家の生産・所得向上。			手段	区長を通じ、回覧で花苗配布の希望を調査取りまとめ、業者に依頼し育苗の委託をする。6月頃希望者に対し花苗の配布を行なう。				
		希望団体数	平成24年度	平成25年度		単位	花苗植栽作業の参加団体数	平成24年度		平成25年度	単位	希望団体数	平成24年度	平成25年度
			100	99	団体		100	99	団体		100	99	団体	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト	
	全体総括	他の課との協議をした上で、事業の目的を再設定する。事業の統廃合を考える。			今後の改革改善案	事業開始当初に立ち返り、地域を活性化させるための事業の再検討をし、花苗の配布自体を見直す必要がある。また、目的として農家の育成よりも景観形成のウエイトが高くなっているため、関係する他の課と協議していく必要がある。			課題とその解決策	事業自体の目的が薄らいでしまっている。→目的の再設定 財源(基金)に限りがある。→一部負担金等の検討 地域づくりの範囲が広すぎる。→関係他課との綿密な打合せも必要と思われる。				

24-03-000027				担当組織 農政課				事業費 4,240円						
<b>【基金】ふるさと農村活性化基金</b>				予算科目 会計		款		項		目				
事業概要	対象	評価対象外			意図	評価対象外			手段	評価対象外				
		希望団体数	平成24年度	平成25年度		単位	加入者数	平成24年度		平成25年度	単位	補助金額	平成24年度	平成25年度
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト	
	全体総括	評価対象外			今後の改革改善案	評価対象外			課題とその解決策	評価対象外				

24-03-000028				担当組織 農政課 農政グループ				事業費 2,359,000円						
<b>特用林産物生産活力アップ事業</b>				予算科目 会計 一般会計		款 6農林水産業費		項 2林業費		目 2林業振興費				
事業概要	対象	しいたけ生産者(団体・個人)			意図	しいたけ生産者団体加入者の増加生産者が賠償金を受け取る			手段	補助金を支払った使用不可能なほだ木の現地確認を行った				
		申請団体数	平成24年度	平成25年度		単位	加入者数	平成24年度		平成25年度	単位	補助金額	平成24年度	平成25年度
			2	2	団体		16	16	人		3,842	2,359	千円	
評価結果と今後の方向性	廃止・休止等 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 規模縮減 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		目的妥当性 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input type="checkbox"/> 対象の見直し <input type="checkbox"/> 意図の見直し		有効性 <input type="checkbox"/> 活動量増大→成果向上 <input type="checkbox"/> やり方改善→成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持→活動量削減 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携		効率性 <input type="checkbox"/> やり方改善→事業費削減 <input checked="" type="checkbox"/> やり方改善→時間削減 <input type="checkbox"/> 民間委託・分担変更		公平性 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化		成果		コスト	
	全体総括	東電原発事故により、原木しいたけのほとんどで基準値超えの放射性物質が検出されている。そのうえ、検出されてないほだ木から基準値を超えるしいたけができるような状況であるので、原木しいたけの生産自体が業として成り立たなくなる可能性が大きい。			今後の改革改善案	ほだ木等に関する放射性物質の対応については行政で対応できるものではない。基本的に産業としてどう位置付けるのか方針を示す(示してもらい)必要がある。			課題とその解決策	原木栽培から菌床栽培への転換に理解、取り組みをお願いする。				